

第56回稚内みなと南極まつり

第56回稚内みなと南極まつりは8月6日、7日の2日間開催。おどりに花火、今年もたくさんの笑顔が見られました。



本場のバレエをしっかりとレッスン



稚内とサハリンのクラシックバレエ交流が8月18日から2日間、総合文化センターで行われました。この交流事業は、サハリンのバレエ学校「シエルクンチク」の講師と生徒の皆さんが稚内を訪れ、稚内の2つの子どもバレエサークルの皆さんと交流したもので、講師から本場のバレエのレッスンを受けたほか、それぞれのステージ発表を鑑賞し交流を深めました。教わった子どもたちは「厳しい練習だったけど、細かい部分など教えてもらってよかった。」と話しており、レベルアップにつながったようです。

がんばった! 全国大会ベスト8!



市内の小学生の少年野球チーム「稚内野球スポーツ少年団」が7月中旬に開催された「全日本学童野球大会北海道予選」で見事準優勝を飾り、その後、北海道代表として徳島県で開催された「阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会」に出場。

初めて対戦する全国の強豪を相手に、準々決勝まで勝ち進む好成績を収めました。キャプテンの室田大和くん(6年)は「とてもうれしい。みんなで協力して、ベスト8までたどり着けたのがよかった。次の大会も頑張りたい」と話していました。

間近で飛行機「大きいね」! 「空の日」まつり2016



7月31日、稚内空港で「空の日」まつり2016が行われました。管制塔見学やANA大型機見学、FDA機体見学会のほか、空港業務用車両展示、ゆるキャラ写真撮影会、紙飛行機づくり体験など盛りだくさんの内容に夏休み中の子どもたちも大喜び。

中でも機体見学会が人気を集め、参加した子どもたちは目を輝かせながら楽しんでいました。

